

資料 1

前回の審議会でもいただいたご指摘・ご意見

●今回の配布資料に反映させていただいたご指摘・ご意見

	ご指摘・ご意見	今回の配布資料への反映
1	「箕面市の上下水道の概要」の3ページの図で滝道第1ポンプ場から滝道第2ポンプ場へ流れる途中の矢印が「家庭へ」と記載されており、他の途中の矢印は「お客様へ」と記載されている。	「【参考資料】箕面市の上下水道の概要」の3ページの図を修正しました。
2	大口使用者の回復や今後の見込みはどうか。	「【資料2】箕面の上下水道の現状と課題」の13ページに令和5年度の状況を記載しました。
3	基本料金が府下の中で安いとのことだが、固定的な費用と水量により変動する費用は基本料金・従量料金とのバランスがとれているのか。	「【資料2】箕面の上下水道の現状と課題」の15ページに、基本料金・従量料金、固定的な費用と水量により変動する費用に関するデータを追加しました。

●今回の配布資料に反映していないが今後の課題として受け止めているご指摘・ご意見

	ご指摘・ご意見	今回の配布資料への反映
4	有収水量と給水人口の推移を見ると、どちらも実績が計画を下回っている。次期計画の見直しにあたって慎重に推計すべき。	現在、現行の「箕面市上下水道施設整備基本・実施計画」を見直し、水道、下水それぞれの「経営戦略」の策定をすすめています。これらの「経営戦略」については、大阪広域水道企業団の統合素案とも整合を図りながら精査していきます。給水人口や有収水量については過大見積もりになることのないよう精査したいと考えています。
5	箕面市の水道料金において、1か月20～30m ³ の使用水量では府内でも上位であるが、基本料金については、府内でも安く設定されている。	今後、料金改定の際の検討課題とさせていただきます。
6	料金体系の見直しを料金値上げと同じタイミングで行うと使用水量の少ないかたに影響が大きく出てしまい、料金変更が難しくなるケースが他市の事例で見受けられる。市は将来的なことを見据えながら、検討してほしい。	今後、料金改定の際の検討課題とさせていただきます。
7	高齢者が増え、子どもが少なくなってきた。水量が減少しつつあるのではと思う。これから水道料金を考える際には、一般家庭全体のことを考えながら設定してほしい。	今後、料金改定の際の検討課題としてさせていただきます。